

環境活動報告書

ENVIRONMENTAL REPORT 2018



2018 年度



I	2018年の環境目標の達成状況	1
II	省エネルギーへの取り組み（CO2排出量の推移）	4
III	省資源化への取り組み（廃棄物排出量の推移）	5
IV	環境関連法の順守状況	6
V	各サイトの環境活動への取り組み状況（四日市AC）	11
VI	各サイトの環境活動への取り組み状況（松阪AC）	12
VII	各サイトの環境活動への取り組み状況（本社）	14
VIII	法順守及び顧客に寄与する環境活動への取り組み	16

環境方針 Sustainability

顧客とともに『地域の環境保全を担う』理念のもと

私たちの社会の持続的発展のために

- 事業活動の環境負荷を継続的に把握・評価します
- 環境を「はかる」「まもる」「つなぐ」技術力と提案力で支援し製品品質評価や新エネルギー・資源リサイクルの開発支援に対応します
- 省資源・省エネルギー・廃棄物の3Rやグリーン調達を進め、環境負荷低減に努めます
- 地域社会や国際社会に積極的に協力し、環境汚染の防止と環境負荷低減への貢献に努めます
- 環境法規制を遵守し、遵守に寄与する情報・技術の提言と成果の波及に努めます

私たちの活動の維持と進化のために

- 持続的発展活動を確実に行う仕組みを作ります
- 成果としてどうなるべきかを目標設定します
- 仕組みと目標を皆で共有します
- 仕組みが機能しているかを確認します
- 目標の進捗と地域への貢献度に注視します
- 仕組みの改善を常に行います
- 常に「さらに良く」を追求し高次元化します

①環境法順守率100%の達成			達成度	評価	
四日市分析センター	法遵守チェックによる定期的な監視		100%	→	○
松阪分析センター	法遵守チェックによる定期的な監視		100%	→	○
②環境負荷と環境貢献を取り入れた環境報告書の作成			達成度	評価	
全社	環境レポートの充実及び活動情報の積極的公開（環境レポートのWeb公開）		継続実施中	→	○
③環境関連設備の管理システムを維持改善する			達成度	評価	
四日市分析センター	環境関連設備の管理システムの維持改善		100%	→	○
松阪分析センター	環境関連設備の管理システムの維持改善		100%	→	○
④自社利用資源の削減（業務効率を高めながらエネルギー使用量を削減する）			実績値	達成度	評価
全社	2016年の年間実績値 502 t に対して1%削減（CO2換算 5.0t）する	-49.7 t	9.9%削減	↑	◎
本社	2016年の年間実績値 47.6 t に対して1%削減（CO2換算 0.48t）する	-4.3 t	9.0%削減	↑	◎
四日市分析センター	2016年比で粗利1万円に対する二酸化炭素の排出量を1%削減する（6.20kg／1万円から6.14 g／1万円へ）	5.05kg	18.5%削減	↑	◎
松阪分析センター	2016年比で粗利1万円に対する二酸化炭素の排出量を1%削減する（4.68kg／1万円から4.63kg／1万円へ）	3.87kg	17.3%削減	↑	◎
⑤自社利用資源の削減（廃棄物削減 3 R活動の恒常的实施）			実績値	達成度	評価
全社	2016年の年間実績値 11211kg に対して1%削減（絶対量 112kg）する	-347kg	3.1%削減	↑	○
本社	廃棄物削減の 3 R活動の恒常的活動を実施し、2016年の廃棄物排出量の1%を（5.1kg）削減する	-65kg	12.7%削減	↑	◎
四日市分析センター	廃棄物削減の 3 R活動を恒常的に実施し2016年の粗利 1 万円に対する廃棄物排出量を1%削減（163 g／1万円から161 g／1万円へ）する	142g	12.9%削減	↑	◎
松阪分析センター	廃棄物削減の 3 R活動を恒常的に実施し2016年の粗利 1 万円に対する廃棄物排出量を1%削減（73.7 g／1万円から73.0 g／1万円へ）する	72.5g	1.6%削減	↑	○
⑥顧客（地球・地域）の法遵守と貢献活動及び環境負荷低減を目指した情報公開			実績値	達成度	評価
営業部	顧客（地球・地域）の法遵守と貢献活動及び環境負荷低減を目指した情報公開		100%以上	↑	◎
⑦環境負荷低減設備の販売に基づく二酸化炭素削減への貢献			達成度	評価	
営業部	各企業での設備更新を中心とした販売提案		ボイラ2台更新	→	○
⑧環境汚染・環境負荷低減に繋がる分析商品の販売			達成度	評価	
営業部	各企業への訪問及びDMを中心とした拡販活動		売上目標達成	↑	○
⑨2020年を見据えたビジネスモデルの確立			達成度	評価	
営業部	環境負荷低減を目指す商材の開発販売		資料作成、提案継続中	→	○

◆エネルギー使用量に対する資源生産性

単位 : kg

サ イ ト	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	前年比
四日市分析センター	6.39	5.99	6.20	5.11	5.05	-1.2%
松阪分析センター	5.18	4.46	4.68	4.63	3.87	-16.3%

◆廃棄物削減に対する資源生産性

単位 : g

サ イ ト	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	前年比
四日市分析センター	188	176	163	137	142	3.3%
松阪分析センター	82.7	72.5	73.7	71.2	72.5	1.9%

◆エネルギー使用に伴う二酸化炭素の絶対量

単位 : t

サ イ ト	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	前年比
本 社	48.71	47.8	47.6	44.9	43.3	-3.5%
四日市分析センター	336.6	343.7	337.6	291.0	297.4	2.2%
松阪分析センター	114.9	108.4	116.3	114.1	111.1	-2.6%
全 社	500.21	499.9	501.5	450.0	451.8	0.4%

◆廃棄物削減の絶対量

単位 : t

サ イ ト	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	前年比
本 社	428	458	510	494	445	-10.0%
四日市分析センター	9902	10079	8869	7789	8338	7.0%
松阪分析センター	1833	1761	1832	1755	2081	18.6%
全 社	12163	12298	11211	10037.8	10864	8.2%

自社利用資源の有効活用については、エネルギー・廃棄物削減ともに粗利益をもとに原単位換算したもので評価した。具体的には資源生産性という指標を用い、粗利益1万円を捻出する活動に対しての二酸化炭素の発生量及び廃棄物の発生量を把握したものをを用いて評価した



■ エネルギー資源に対する活動について

エネルギー使用に伴う二酸化炭素の削減は全社目標値の二酸化炭素の排出量5.0 tの削減目標（削減率1%）に対して、49.7 t削減（達成度9.9%削減）することができ、目標値を大幅に達成することが出来ました。

各サイトの傾向としては、本社、四日市AC、松阪ACにおいてはガソリン使用量はほぼ横ばいで推移しているところ、電気使用量に関しては各サイトで2016年と比較して、昨年並と同様の削減率を達成できており目標値を達成することができております。

四日市ACにおいては、LC-MSの更新、松阪ACにおいては、器具洗浄機の更新、各課員の環境活動宣言を通じてエネルギー使用量が削減できております。

本社においては、事務作業の効率化を進めており、また社有車に燃料電池車を導入するなど、エネルギー削減に対する環境活動への取り組みを進めております。

■ 廃棄物削減に対する活動について

廃棄物量に関しては、昨年と比較して約8%の増加となりましたが、全社目標値である112kgの廃棄物削減目標に対して、347kgの削減と目標値の3倍量の廃棄物量を達成することが出来ました。

各サイトの傾向として、本社、四日市ACについては目標値を大幅に達成しており、松阪ACについては、ほぼ目標値の削減率となっております。

本社、四日市ACにおいては各個人の廃棄物削減意識が高まっていること、松阪ACにおいては各課員の環境活動宣言の取り組みが廃棄物量削減に繋がっております。



■ 顧客（地域・地球）の法遵守と環境貢献活動及び負荷低減

当社に関連する全ての顧客の環境負荷低減に貢献できることを目標に活動に取り組んでおり以下の活動を実施しました。

①環境負荷低減に繋がる設備販売に基づくCO2削減への貢献

高効率・環境負荷低減を念頭にした商品の販売を促進した結果、お客様の使用してるボイラーを高効率なボイラーに更新することにより、環境負荷低減に繋がりました。

②ESGセミナーの開催

個人ばく露測定による安心度向上へのご提案や、働く環境を向上させる為の禁煙事例、発想の転換からの匂いの改善事例などをご紹介します、働く環境においての社員へのケアを通じて、お客様の更なる発展の一助となることを目標に開催しました。

③環境汚染・環境負荷低減に繋がる分析商品の啓蒙活動

伊勢湾総量規制に伴う排水の常時監視が必要な特定施設をお持ちの事業所様には、従来型より試薬消費量が少ない新型の自動全窒素・全りん計に更新して頂くことにより、環境負荷低減に繋げることができました。

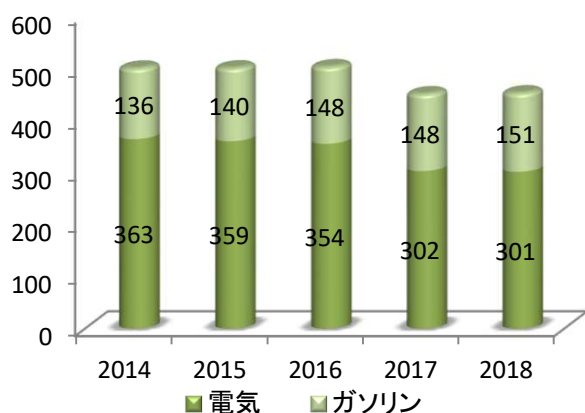


省エネルギーへの取り組み

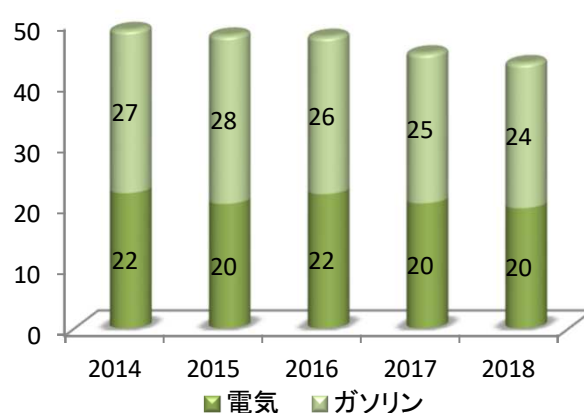
2018

二酸化炭素排出量の推移 (t/年)

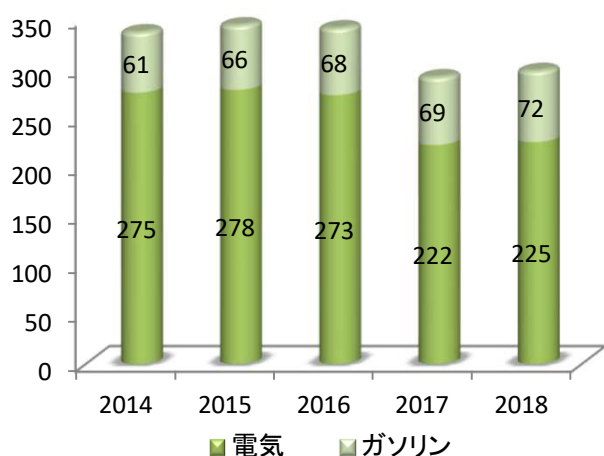
全社



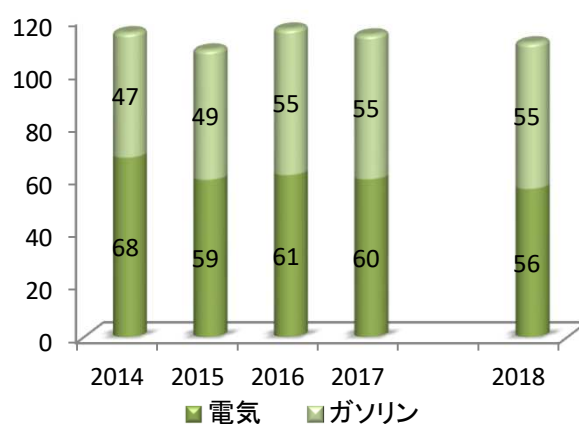
本社



四日市分析センター

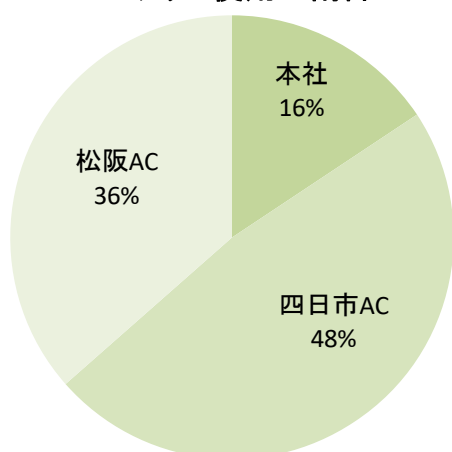


松阪分析センター

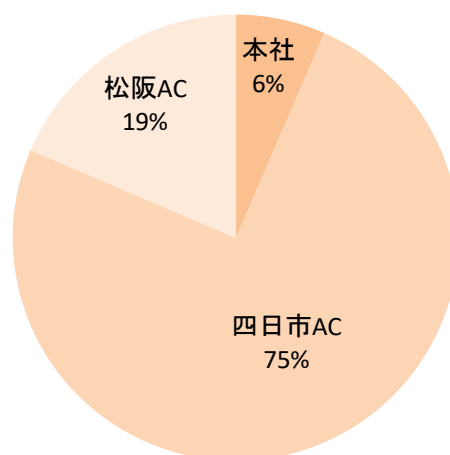


サイト間の使用割合

ガソリン使用の割合



電気使用の割合

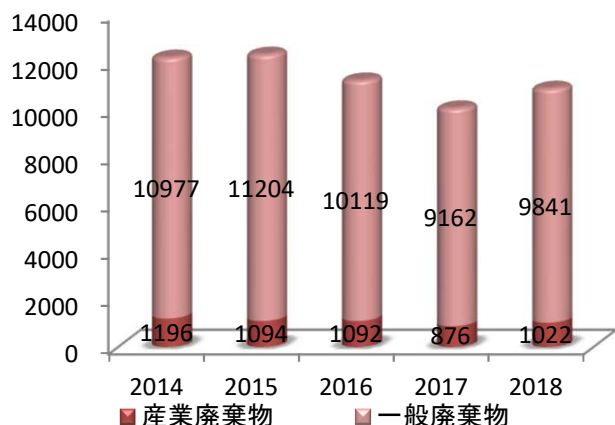


電力消費量は昨年と同様の使用量を推移しており、会社全体で目標値の9.9%減となり昨年に引き続き高い水準で削減できております。

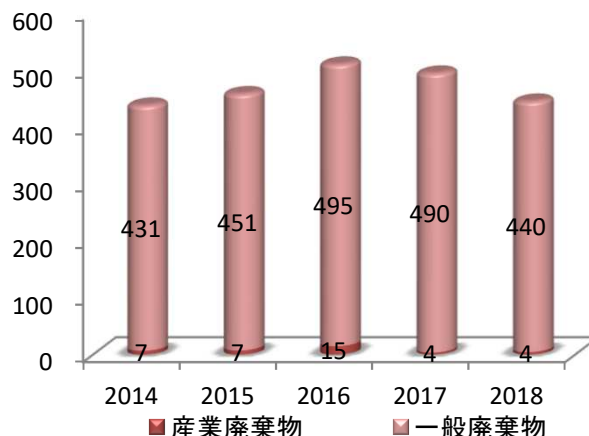
ガソリン量の使用においては、各サイトで例年の水準を推移しております。

廃棄物排出量の推移 (kg/年)

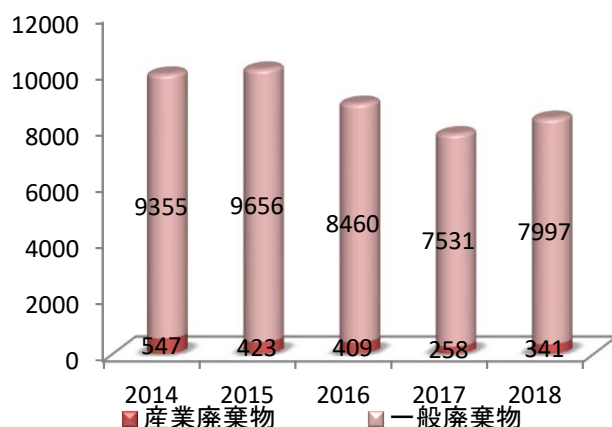
全 社



本 社



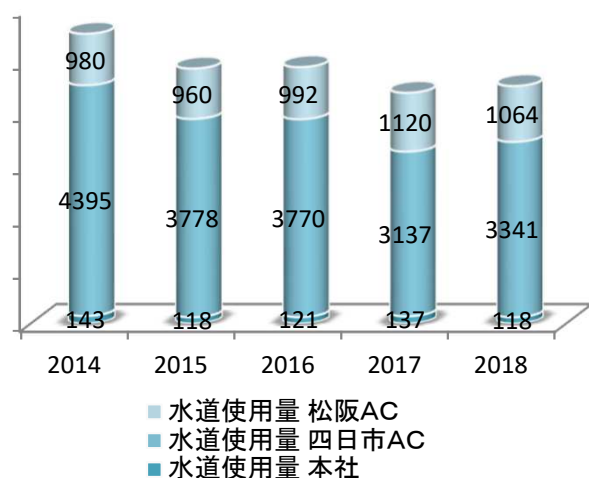
四日市分析センター



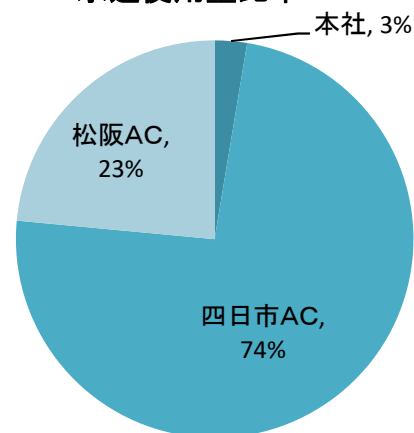
松阪分析センター



水道使用量の推移 (m3/年)



水道使用量比率



廃棄物量は昨年と比較すると四日市AC、松阪ACにおいて増加しましたが、会社全体で目標値の3.1%減となり、目標を達成することができました。

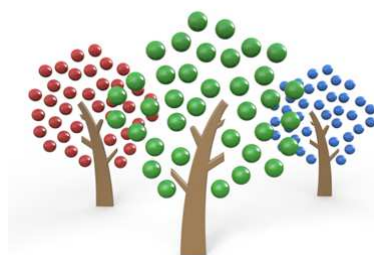
水道使用量に関しては、昨年と比較して四日市ACで増加しましたが、本社、松阪ACにおいては減少しました。

1. 悪臭防止法関連（敷地境界における悪臭物質濃度測定）

本年も、事業活動による周辺地域への大気汚染防止対策として、四日市分析センターにおいては悪臭防止法に定められている臭気指数を、松阪分析センターにおいては悪臭物質について年1回敷地境界にて調査を実施し、法規制の基準値を遵守していることを確認しております。

2018年悪臭物質測定結果一覧（四日市分析センター）

測定項目	測定値		自主基準
	風上	風下	
臭気指数	<10	<10	15



2018年悪臭物質測定結果一覧（松阪分析センター）

測定項目	測定値		自主基準	測定項目	測定値		自主基準
	風上	風下			風上	風下	
アンモニア	<0.1	<0.1	0.5	イソバレルアルデヒド	0.0004	0.0004	0.003
メチルメルカプタン	<0.0002	<0.0002	0.002	イソブチロール	<0.09	<0.09	0.45
硫化水素	<0.002	<0.002	0.02	酢酸エチル	<0.3	<0.3	1.5
硫化メチル	<0.001	<0.001	0.01	メチルイソブチルケトン	<0.1	<0.1	0.5
二硫化メチル	<0.0009	<0.0009	0.009	トルエン	<1	<1	5
トリメチルアミン	<0.0005	<0.0005	0.0025	スチレン	<0.04	<0.04	0.2
アセトアルデヒド	0.018	0.008	0.025	キシレン	<0.1	<0.1	0.5
プロピオンアルデヒド	<0.005	<0.005	0.025	プロピオン酸	<0.003	<0.003	0.015
ホルムアルデヒド	<0.0009	<0.0009	0.0045	ホルム酸	<0.0001	<0.0001	0.0005
イソブチルアルデヒド	<0.002	<0.002	0.01	ホルム吉草酸	<0.00009	<0.00009	0.00045
ホルムバレルアルデヒド	<0.0009	<0.0009	0.0045	イソ吉草酸	<0.0001	<0.0001	0.0005

2. 廃棄物の処理及び清掃に関する法律

環境事業部では、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、事業活動により排出された廃棄物について、適切に分類保管を行っており、周辺環境への漏洩はありませんでした。

また、廃液の漏洩した場合の処置訓練として、定期的に廃液漏洩を想定した漏洩防止訓練を行っており、周辺環境への漏洩防止を徹底しております。



3.毒物及び劇物取締法（毒物及び劇物の管理）

環境事業部では、事業活動において使用する毒物及び劇物について、保管場所を決め、適切に表示しております。

また、毒物及び劇物の使用に関しては試薬管理システムによって管理し、法律を遵守しております。



4.フロン排出抑制法（改正フロン類法）

四日市分析センター、松阪分析センターに設置されている第一種特定製品（エアコン等）に関して、対象となる機器について、台帳及び点検記録表を作成し、フロンの漏洩がないか定期的に維持管理を行っております。



5.水質汚濁防止法（地下浸透規制）

四日市分析センター、松阪分析センターに設置されている流し台等に関して洗浄施設として届け出を行っております。

両サイトでは構造等に関する基準における定期点検を実施しており、異常がないことを確認しております。



6.下水道法（放流水）

四日市分析センター、松阪分析センターから排出される放流水について、生活環境項目に関しては月1回、健康項目に関しては年2回調査を実施しております。

その結果全ての調査項目において自主基準をクリアしていることが確認できました。



6.下水道法（放流水）

放流水水質結果一覧（四日市分析センター）

測定項目	測定値		自主基準	測定項目	測定値		自主基準
	5月	11月			5月	11月	
フェノール類	<0.1	<0.1	1	四塩化炭素	<0.0002	<0.0002	0.02
銅	<0.02	0.27	1	1,2-ジクロロエタン	<0.0004	<0.0004	0.04
亜鉛	2.0	0.092	2	1,1-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	0.2
溶解性マンガ	<0.02	0.05	10	シス-1,2-ジクロロエチレン	<0.004	<0.004	0.4
溶解性鉄	<0.02	0.29	10	1,1,1-トリクロロエタン	<0.0005	<0.0005	3
全カドミウム	<0.04	<0.04	2	1,3-ジクロロプロパン	<0.0002	<0.0002	0.02
有機リン	<0.1	<0.1	1	シマジン	<0.0003	<0.0003	0.03
フッ素	<0.1	0.1	15	チラム	<0.0006	<0.0006	0.06
カドミウム	<0.001	<0.001	0.1	チオベンザルブ	<0.002	<0.002	0.2
シアノ	<0.1	<0.1	1	セレン	<0.002	<0.002	0.1
鉛	<0.01	0.02	0.1	ベンゼン	<0.001	0.007	0.1
六価カドミウム	<0.04	<0.04	0.5	1,1,2-トリクロロエタン	<0.0006	<0.0006	0.06
ヒ素	<0.005	<0.005	0.1	1,4-ジクロロベンゼン	<0.05	<0.05	0.5
全水銀	<0.0005	<0.0005	0.005	メチルメルカプタン	<0.0005	<0.0005	0.016
アルキル水銀	<0.0005	<0.0005	検出されないこと	硫化水素	0.0011	<0.0002	0.056
ポリ塩化ビフェニル	<0.0005	<0.0005	0.003	硫化メチル	<0.0002	<0.0002	0.16
トリクロロエチレン	<0.002	<0.002	0.3	二硫化メチル	<0.01	<0.01	0.283
テトラクロロエチレン	<0.0005	<0.0005	0.1	アモニア・アモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	6.5	5.8	100
ジクロロメタン	<0.002	<0.002	0.2	ホウ素	0.02	0.08	10

単位：mg/L

放流水水質結果一覧（松阪分析センター）

測定項目	測定値		自主基準	測定項目	測定値		自主基準
	5月	11月			5月	11月	
フェノール類	<0.1	<0.1	1	四塩化炭素	<0.0002	<0.0002	0.02
銅	<0.02	<0.02	1	1,2-ジクロロエタン	<0.0004	<0.0004	0.04
亜鉛	0.022	0.027	2	1,1-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	0.2
溶解性マンガ	0.02	0.15	10	シス-1,2-ジクロロエチレン	<0.004	<0.004	0.4
溶解性鉄	0.32	0.41	10	1,1,1-トリクロロエタン	<0.0005	<0.0005	3
全カドミウム	<0.04	<0.04	2	1,3-ジクロロプロパン	<0.0002	<0.0002	0.02
有機リン	<0.1	<0.1	1	シマジン	<0.0003	<0.0003	0.03
フッ素	<0.1	<0.1	15	チラム	<0.0006	<0.0006	0.06
カドミウム	<0.001	<0.001	0.1	チオベンザルブ	<0.002	<0.002	0.2
シアノ	<0.1	<0.1	1	セレン	<0.002	<0.002	0.1
鉛	<0.01	<0.01	0.1	ベンゼン	<0.001	<0.001	0.1
六価カドミウム	<0.04	<0.04	0.5	1,1,2-トリクロロエタン	<0.0006	<0.0006	0.06
ヒ素	<0.005	<0.005	0.1	1,4-ジクロロベンゼン	<0.05	<0.05	0.5
全水銀	<0.0005	<0.0005	0.005	メチルメルカプタン	<0.0005	<0.0005	0.016
アルキル水銀	<0.0005	<0.0005	検出されないこと	硫化水素	<0.0002	<0.0002	0.056
ポリ塩化ビフェニル	<0.0005	<0.0005	0.003	硫化メチル	<0.0002	<0.0002	0.16
トリクロロエチレン	<0.002	<0.002	0.3	二硫化メチル	<0.01	<0.01	0.283
テトラクロロエチレン	<0.0005	<0.0005	0.1	アモニア・アモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	1.0	2.6	100
ジクロロメタン	<0.002	<0.002	0.2	ホウ素	0.14	0.18	10

単位：mg/L

7.三重県生活環境の保全に関する条例（土壌及び地下水汚染に関する規制）

本年も四日市分析センター及び松阪分析センターの各サイトにおいて、有害物質の使用特定施設における調査等（第72条の3）に基づく地下水調査を実施しました。

その結果、全ての項目において法規制の基準をクリアしており、事業活動における地下水汚染は、確認されませんでした。

地下水水質結果（四日市分析センター）

測定項目	測定値	自主基準	測定項目	測定値	自主基準
カドミウム	<0.0003	0.01	1,1-ジクロロエチレン	<0.002	0.02
シアノ	<0.1	検出されないこと	1,2-ジクロロエチレン	<0.004	0.04
有機リン	<0.1	検出されないこと	1,1,1-トリクロロエタン	<0.0005	1
鉛	<0.001	0.01	1,1,2-トリクロロエタン	<0.0006	0.006
六価クロム	<0.01	0.05	1,3-ジクロロプロパン	<0.0002	0.002
ヒ素	0.007	0.01	チウラム	<0.0006	0.006
全水銀	<0.0005	0.0005	シマジン	<0.0003	0.003
アルキル水銀	<0.0005	検出されないこと	チオベンカルブ	<0.002	0.02
PCB	<0.0005	検出されないこと	ベンゼン	<0.001	0.01
トリクロロエチレン	<0.001	0.03	セレン	<0.001	0.01
テトラクロロエチレン	<0.0005	0.01	フッ素	0.21	0.8
ジクロロメタン	<0.002	0.02	酢素	0.02	1
四塩化炭素	<0.0002	0.002	1,4-ジオキサジン	<0.005	0.05
1,2-ジクロロエタン	<0.0004	0.004	塩化モノマー	<0.0002	0.002

単位：mg/L

地下水水質結果（松阪分析センター）

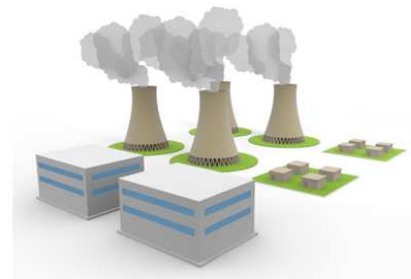
測定項目	測定値	自主基準	測定項目	測定値	自主基準
カドミウム	<0.0003	0.01	1,1-ジクロロエチレン	<0.002	0.02
シアノ	<0.1	検出されないこと	シス-1,2-ジクロロエチレン	<0.004	0.04
有機リン	<0.1	検出されないこと	1,1,1-トリクロロエタン	<0.0005	1
鉛	<0.001	0.01	1,1,2-トリクロロエタン	<0.0006	0.006
六価クロム	<0.01	0.05	1,3-ジクロロプロパン	<0.0002	0.002
ヒ素	<0.00	0.01	チウラム	<0.0006	0.006
全水銀	<0.0005	0.0005	シマジン	<0.0003	0.003
アルキル水銀	<0.0005	検出されないこと	チオベンカルブ	<0.002	0.02
PCB	<0.0005	検出されないこと	ベンゼン	<0.001	0.01
トリクロロエチレン	<0.001	0.03	セレン	<0.001	0.01
テトラクロロエチレン	<0.0005	0.01	フッ素	0.25	0.8
ジクロロメタン	<0.002	0.02	酢素	0.02	1
四塩化炭素	<0.0002	0.002	1,4-ジオキサジン	<0.005	0.05
1,2-ジクロロエタン	<0.0004	0.004	塩化モノマー	<0.0002	0.002

単位：mg/L

8.騒音規制法・振動測定法

四日市分析センター及び松阪分析センター各サイトの敷地境界において、事業活動における騒音、振動測定調査を実施しました。

各サイトにおいて、全ての地点で自主基準をクリアしており、事業活動による周辺環境への騒音、振動の苦情はありませんでした。



騒音振動測定結果（四日市分析センター）

地点	測定項目	測定値	自主基準	測定項目	測定値	自主基準
①	騒音レベル (L ₅)	58 dB (A)	70 dB (A)	振動レベル (L ₁₀)	42 dB	70 dB
②		56 dB (A)			39 dB	
③		61 dB (A)			37 dB	
④		64 dB (A)			37 dB	
⑤		57 dB (A)			40 dB	

騒音振動測定結果（松阪分析センター）

地点	測定項目	測定値	自主基準	測定項目	測定値	自主基準
①	騒音レベル (L ₅)	45 dB (A)	70 dB (A)	振動レベル (L ₁₀)	30 dB	70 dB
②		55 dB (A)			32 dB	
③		47 dB (A)			30 dB	
④		58 dB (A)			30 dB	



9.放射性同位体元素等による放射線障害の防止に関する法律（四日市分析センターのみ）

四日市分析センターにおいて、放射線障害予防規則を遵守し、対象の放射線であるECD検出器（Ni63）の機器表面で放射線を測定しました。その結果、放射線量が基準値以内であったことを確認しております。

測定結果

測定月	放射線量等量率	基準値
3月	0.031	0.6
9月	0.045	0.6

単位：μsv/h

■ LC/MS更新による工数の削減

主に飲料水農薬分析に使用するLC/MSは老朽化により様々な問題を抱えていました。

トラブルによる納期遅れ、部品の在庫切れ、残業での対応、PC処理能力が低く解析処理に時間がかかる、装置感度を起因とする再分析などの問題が、装置を更新することで解決されました。

また、装置の能力が向上したことにより、同時測定やメソッドの短縮が可能となり、工数全体を大幅に削減することができ、業務時間の短縮に貢献しました。



Agilent Technologies LC/MS 6470QQQ

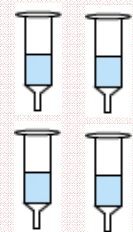
様々な問題を解決

- ・修理が無くなった。
- ・感度が50倍向上し、感度調整作業なし。
- ・LC-MSトラブルに起因する残業は無し。
- ・感度向上のためGC-MS項目も可能、GC-MSの負荷も軽減された。
- ・再分析が無くなり歩留まり削減。

■ 水質管理目標設定項目の検査 工数を削減

更新前

前処理2日



固相抽出×4



ろ過操作×1

分析450分/検体



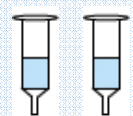
装置分析
45分

×5試験×
ポジティブモード
ネガティブモード =450分

更新後

前処理1日

・装置感度の向上により、煩雑な固相抽出操作2試験が不要になり、削減された。



固相抽出×2



ろ過操作×1

分析105分/検体

- ・分析メソッドは45分から35分に短縮された。
- ・ポジティブ・ネガティブ同時測定により分析回数が半減。
- ・GC/MS項目・臭素酸・アブラマイシン分析なども効率的に組み込む。



装置分析
35分

×3試験×
同時測定 =105分

「私の環境活動」による、エネルギー使用量の削減、廃棄物排出量の削減

2010年から始まった「私の環境活動」ですが、二酸化炭素削減活動と廃棄物削減活動について取り決め、各個人が1年間を通して実行しました。二酸化炭素削減活動ではエコ製品の購入やアイドリングストップ等の環境に優しい運転を実施しています。廃棄物削減活動ではゴミの分別の徹底をしリサイクルの促進や再利用の促進、マイボトル・マイカップ使用によるゴミの抑制を行っています。

また、各個人で職場以外で出来る環境活動を決め実行することで、環境に対する意識が年々向上しています。引き続き、「私の環境活動」は継続したいと思います。

みんなのエコ活動例（各個人が職場以外で出来る環境活動）

2018年 私の環境活動

松阪分析センター

私は1年間、以下の環境活動を実施します。

①二酸化炭素削減活動 日1つ選んで1年間実行して下さい。

- 買い換えのときはエコ製品を選びます。
- 冷暖房の温度は1℃高く、暖房は1℃低く設定します。
- アイドリングストップを心掛けます。

②廃棄物削減活動

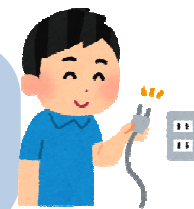
- 紙・消耗品の再利用を促進します。
- ゴミの分別を徹底しリサイクルを促進します。
- マイボトル・マイカップ等使用でゴミの発生を抑制します。

みんなのエコ活動

※各個人として職場以外で出来る環境活動を決めます。

例)車の充電をエコ車に買い換え二酸化炭素削減に努めます。
ごみを減らすため、詰め替えの商品を買おうとします。

使用していない家電のコンセントは抜き、
待機電力の削減に努めます！

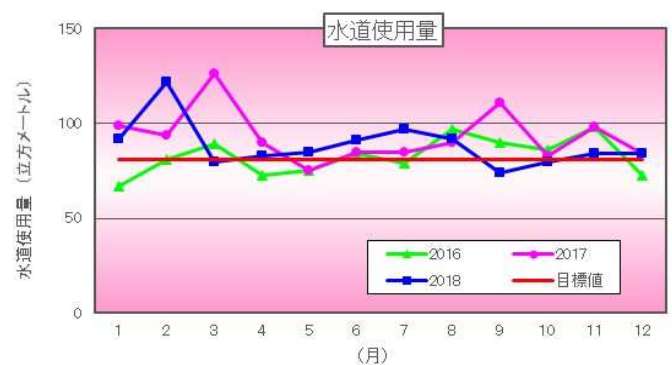
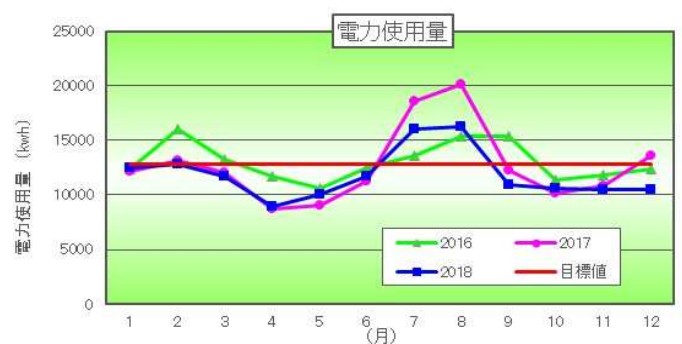
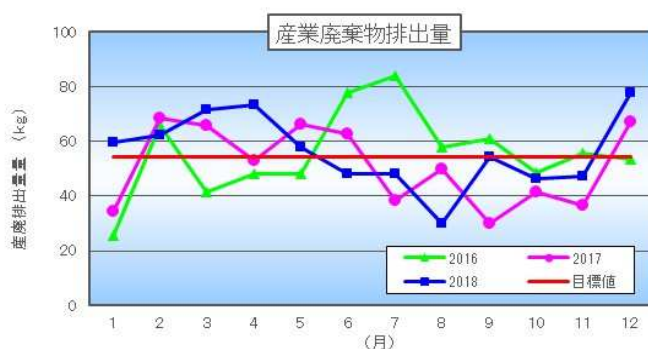


家の照明のLED化を進めます！

ハイブリッド車を購入し、温室効果ガ
ス削減に努めています！



近所への買い物は、徒歩、自転車で行きま
す！自動車の使用を控えます！



器具洗浄機更新による水道使用量の削減

分析で使用したガラス器具や採水容器を洗う洗浄機の更新を行いました。水道使用量が更新前に比べて1回8.5L削減、1日に約8回ほど洗浄を行うため1日に68Lの削減となります。洗浄中のガラス器具の破損が減ったことによる廃棄物の削減、一定時間使用されないとオートで電源が切れることによる電力の削減など更新のメリットは他にもあります。



Miele Professional G7883
1回使用水量 63L



ミーレ自動洗浄機PG8583
1回使用水量 54.5L

1日8回洗浄すると...



更新のメリットは他にもありました！

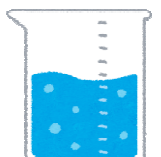
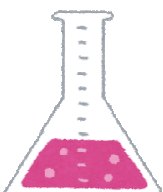
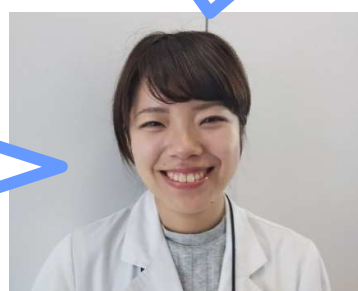


更新前よりも1回で洗浄可能なガラス器具や容器が増えました。

音が静かになりました

洗浄中のガラス器具の破損が少なくなりました！

長時間使用されないと電源がオートで消えるので、無駄な電量を使いません



■ 試算表(前期比較)資料、作成の効率化及び問題点示唆役割の遂行

- 目標化理由** : 製造原価と一般管理費の科目をまとめて運用していた為、試算表を作成する際に手計算が必要な状態でした。また、四半期毎に作成する試算表は当期数値のみである為、過年度との比較ができず問題点が見つけにくい資料となっていたことから。
- 実施内容** : Tech22Hから容易に試算表が作成でき、試算表との相違点は正および前期実績との比較を資料に反映させることを目指しました。
- 成果** : 過去3期比較の資料が容易に作成でき、そこから問題点の示唆に繋がられました。試算表の作成については大幅な工数短縮となりました。今後は問題点の抽出以外にも、予算との比較など、ブラッシュアップも検討したいと考えています。

■ 改善事項1

勘定科目について従来は経費勘定1つで運用していたが、製造原価と一般管理費の目的に応じて勘定科目を分割し、登録する運用に切り替えた。

■ 改善事項2

試算表作成実行時に当月の集計を別ファイルに利用できるように出力方法へとシステム改善を実施した。

■ 改善事項3

改善2の出力結果をコピー＆ペーストすることで試算表に結果が反映され、且つ過去実績と比較できる為、科目別に異常な支出の見える化が図られるようになった。

A		B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
46-12月勘定科目セット位置			46-3月勘定科目セット位置			46-6月勘定科目セット位置			46-9月勘定科目セット位置			
自分科目	科目名	当期残	自分科目	科目名	当期残	自分科目	科目名	当期残	自分科目	科目名	当期残	
1	100 現金		1	100 現金		1	100 現金		1	100 現金		
2	200 ***** 預金 *****		2	200 ***** 預金 *****		2	200 ***** 預金 *****		2	200 ***** 預金 *****		
3	211 みずみ 当座		3	211 みずみ 当座		3	211 みずみ 当座		3	211 みずみ 当座		
4	212 みずみ 普通		4	212 みずみ 普通		4	212 みずみ 普通		4	212 みずみ 普通		
5	213 みずみ 通知		5	213 みずみ 通知		5	213 みずみ 通知		5	213 みずみ 通知		
6	214 みずみ 外貨		6	214 みずみ 外貨		6	214 みずみ 外貨		6	214 みずみ 外貨		
7	221 三重 本店 当座		7	221 三重 本店 当座		7	221 三重 本店 当座		7	221 三重 本店 当座		
8	222 三重 本店 普通		8	222 三重 本店 普通		8	222 三重 本店 普通		8	222 三重 本店 普通		
9	223 三重 本店 通知		9	223 三重 本店 通知		9	223 三重 本店 通知		9	223 三重 本店 通知		
10	224 三重 本店 外貨		10	224 三重 本店 外貨		10	224 三重 本店 外貨		10	224 三重 本店 外貨		
11	225 三重 本店 当座		11	225 三重 本店 当座		11	225 三重 本店 当座		11	225 三重 本店 当座		
12	226 三重 本店 普通		12	226 三重 本店 普通		12	226 三重 本店 普通		12	226 三重 本店 普通		
13	227 三重 本店 通知		13	227 三重 本店 通知		13	227 三重 本店 通知		13	227 三重 本店 通知		
14	228 三重 本店 外貨		14	228 三重 本店 外貨		14	228 三重 本店 外貨		14	228 三重 本店 外貨		
15	229 三重 本店 当座		15	229 三重 本店 当座		15	229 三重 本店 当座		15	229 三重 本店 当座		
16	230 三重 本店 普通		16	230 三重 本店 普通		16	230 三重 本店 普通		16	230 三重 本店 普通		
17	231 三重 本店 通知		17	231 三重 本店 通知		17	231 三重 本店 通知		17	231 三重 本店 通知		
18	232 三重 本店 外貨		18	232 三重 本店 外貨		18	232 三重 本店 外貨		18	232 三重 本店 外貨		
19	233 三重 本店 当座		19	233 三重 本店 当座		19	233 三重 本店 当座		19	233 三重 本店 当座		
20	234 三重 本店 普通		20	234 三重 本店 普通		20	234 三重 本店 普通		20	234 三重 本店 普通		
21	235 三重 本店 通知		21	235 三重 本店 通知		21	235 三重 本店 通知		21	235 三重 本店 通知		
22	236 三重 本店 外貨		22	236 三重 本店 外貨		22	236 三重 本店 外貨		22	236 三重 本店 外貨		
23	237 三重 本店 当座		23	237 三重 本店 当座		23	237 三重 本店 当座		23	237 三重 本店 当座		
24	238 三重 本店 普通		24	238 三重 本店 普通		24	238 三重 本店 普通		24	238 三重 本店 普通		
25	239 三重 本店 通知		25	239 三重 本店 通知		25	239 三重 本店 通知		25	239 三重 本店 通知		
26	240 三重 本店 外貨		26	240 三重 本店 外貨		26	240 三重 本店 外貨		26	240 三重 本店 外貨		
27	241 三重 本店 当座		27	241 三重 本店 当座		27	241 三重 本店 当座		27	241 三重 本店 当座		
28	242 三重 本店 普通		28	242 三重 本店 普通		28	242 三重 本店 普通		28	242 三重 本店 普通		
29	243 三重 本店 通知		29	243 三重 本店 通知		29	243 三重 本店 通知		29	243 三重 本店 通知		
30	244 三重 本店 外貨		30	244 三重 本店 外貨		30	244 三重 本店 外貨		30	244 三重 本店 外貨		
31	245 三重 本店 当座		31	245 三重 本店 当座		31	245 三重 本店 当座		31	245 三重 本店 当座		
32	246 三重 本店 普通		32	246 三重 本店 普通		32	246 三重 本店 普通		32	246 三重 本店 普通		
33	247 三重 本店 通知		33	247 三重 本店 通知		33	247 三重 本店 通知		33	247 三重 本店 通知		
34	248 三重 本店 外貨		34	248 三重 本店 外貨		34	248 三重 本店 外貨		34	248 三重 本店 外貨		
35	249 三重 本店 当座		35	249 三重 本店 当座		35	249 三重 本店 当座		35	249 三重 本店 当座		
36	250 三重 本店 普通		36	250 三重 本店 普通		36	250 三重 本店 普通		36	250 三重 本店 普通		
37	251 三重 本店 通知		37	251 三重 本店 通知		37	251 三重 本店 通知		37	251 三重 本店 通知		
38	252 三重 本店 外貨		38	252 三重 本店 外貨		38	252 三重 本店 外貨		38	252 三重 本店 外貨		
39	253 三重 本店 当座		39	253 三重 本店 当座		39	253 三重 本店 当座		39	253 三重 本店 当座		
40	254 三重 本店 普通		40	254 三重 本店 普通		40	254 三重 本店 普通		40	254 三重 本店 普通		
41	255 三重 本店 通知		41	255 三重 本店 通知		41	255 三重 本店 通知		41	255 三重 本店 通知		
42	256 三重 本店 外貨		42	256 三重 本店 外貨		42	256 三重 本店 外貨		42	256 三重 本店 外貨		
43	257 三重 本店 当座		43	257 三重 本店 当座		43	257 三重 本店 当座		43	257 三重 本店 当座		
44	258 三重 本店 普通		44	258 三重 本店 普通		44	258 三重 本店 普通		44	258 三重 本店 普通		
45	259 三重 本店 通知		45	259 三重 本店 通知		45	259 三重 本店 通知		45	259 三重 本店 通知		
46	260 三重 本店 外貨		46	260 三重 本店 外貨		46	260 三重 本店 外貨		46	260 三重 本店 外貨		
47	261 三重 本店 当座		47	261 三重 本店 当座		47	261 三重 本店 当座		47	261 三重 本店 当座		
48	262 三重 本店 普通		48	262 三重 本店 普通		48	262 三重 本店 普通		48	262 三重 本店 普通		
49	263 三重 本店 通知		49	263 三重 本店 通知		49	263 三重 本店 通知		49	263 三重 本店 通知		
50	264 三重 本店 外貨		50	264 三重 本店 外貨		50	264 三重 本店 外貨		50	264 三重 本店 外貨		
51	265 三重 本店 当座		51	265 三重 本店 当座		51	265 三重 本店 当座		51	265 三重 本店 当座		
52	266 三重 本店 普通		52	266 三重 本店 普通		52	266 三重 本店 普通		52	266 三重 本店 普通		
53	267 三重 本店 通知		53	267 三重 本店 通知		53	267 三重 本店 通知		53	267 三重 本店 通知		
54	268 三重 本店 外貨		54	268 三重 本店 外貨		54	268 三重 本店 外貨		54	268 三重 本店 外貨		
55	269 三重 本店 当座		55	269 三重 本店 当座		55	269 三重 本店 当座		55	269 三重 本店 当座		
56	270 三重 本店 普通		56	270 三重 本店 普通		56	270 三重 本店 普通		56	270 三重 本店 普通		
57	271 三重 本店 通知		57	271 三重 本店 通知		57	271 三重 本店 通知		57	271 三重 本店 通知		
58	272 三重 本店 外貨		58	272 三重 本店 外貨		58	272 三重 本店 外貨		58	272 三重 本店 外貨		
59	273 三重 本店 当座		59	273 三重 本店 当座		59	273 三重 本店 当座		59	273 三重 本店 当座		
60	274 三重 本店 普通		60	274 三重 本店 普通		60	274 三重 本店 普通		60	274 三重 本店 普通		
61	275 三重 本店 通知		61	275 三重 本店 通知		61	275 三重 本店 通知		61	275 三重 本店 通知		
62	276 三重 本店 外貨		62	276 三重 本店 外貨		62	276 三重 本店 外貨		62	276 三重 本店 外貨		
63	277 三重 本店 当座		63	277 三重 本店 当座		63	277 三重 本店 当座		63	277 三重 本店 当座		
64	278 三重 本店 普通		64	278 三重 本店 普通		64	278 三重 本店 普通		64	278 三重 本店 普通		
65	279 三重 本店 通知		65	279 三重 本店 通知		65	279 三重 本店 通知		65	279 三重 本店 通知		
66	280 三重 本店 外貨		66	280 三重 本店 外貨		66	280 三重 本店 外貨		66	280 三重 本店 外貨		
67	281 三重 本店 当座		67	281 三重 本店 当座		67	281 三重 本店 当座		67	281 三重 本店 当座		
68	282 三重 本店 普通		68	282 三重 本店 普通		68	282 三重 本店 普通		68	282 三重 本店 普通		
69	283 三重 本店 通知		69	283 三重 本店 通知		69	283 三重 本店 通知		69	283 三重 本店 通知		
70	284 三重 本店 外貨		70	284 三重 本店 外貨		70	284 三重 本店 外貨		70	284 三重 本店 外貨		
71	285 三重 本店 当座		71	285 三重 本店 当座		71	285 三重 本店 当座		71	285 三重 本店 当座		
72	286 三重 本店 普通		72	286 三重 本店 普通		72	286 三重 本店 普通		72	286 三重 本店 普通		
73	287 三重 本店 通知		73	287 三重 本店 通知		73	287 三重 本店 通知		73	287 三重 本店 通知		
74	288 三重 本店 外貨		74	288 三重 本店 外貨		74	288 三重 本店 外貨		74	288 三重 本店 外貨		
75	289 三重 本店 当座		75	289 三重 本店 当座		75	289 三重 本店 当座		75	289 三重 本店 当座		
76	290 三重 本店 普通		76	290 三重 本店 普通		76	290 三重 本店 普通		76	290 三重 本店 普通		
77	291 三重 本店 通知		77	291 三重 本店 通知		77	291 三重 本店 通知		77	291 三重 本店 通知		
78	292 三重 本店 外貨		78	292 三重 本店 外貨		78	292 三重 本店 外貨		78	292 三重 本店 外貨		
79	293 三重 本店 当座		79	293 三重 本店 当座		79	293 三重 本店 当座		79	293 三重 本店 当座		
80	294 三重 本店 普通		80	294 三重 本店 普通		80	294 三重 本店 普通		80	294 三重 本店 普通		
81	295 三重 本店 通知		81	295 三重 本店 通知		81	295 三重 本店 通知		81	295 三重 本店 通知		
82	296 三重 本店 外貨		82	296 三重 本店 外貨		82	296 三重 本店 外貨		82	296 三重 本店 外貨		
83	297 三重 本店 当座		83	297 三重 本店 当座		83	297 三重 本店 当座		83	297 三重 本店 当座		
84	298 三重 本店 普通		84	298 三重 本店 普通		84	298 三重 本店 普通		84	298 三重 本店 普通		
85	299 三重 本店 通知		85	299 三重 本店 通知		85	299 三重 本店 通知		85	299 三重 本店 通知		
86	300 三重 本店 外貨		86	300 三重 本店 外貨		86	300 三重 本店 外貨		86	300 三重 本店 外貨		
87	301 三重 本店 当座		87	301 三重 本店 当座		87	301 三重 本店 当座		87	301 三重 本店 当座		
88	302 三重 本店 普通		88	302 三重 本店 普通		88	302 三重 本店 普通		88	302 三重 本店 普通		
89	303 三重 本店 通知		89	303 三重 本店 通知		89	303 三重 本店 通知		89	303 三重 本店 通知		
90	304 三重 本店 外貨		90	304 三重 本店 外貨		90	304 三重 本店 外貨		90	304 三重 本店 外貨		
91	305 三重 本店 当座		91	305 三重 本店 当座		91	305 三重 本店 当座		91	305 三重 本店 当座		
92	306 三重 本店 普通		92	306 三重 本店 普通		92	306 三重 本店 普通		92	306 三重 本店 普通		
93	307 三重 本店 通知		93	307 三重 本店 通知		93	307 三重 本店 通知		93	307 三重 本店 通知		
94	308 三重 本店 外貨		94	308 三重 本店 外貨		94	308 三重 本店 外貨		94	308 三重 本店 外貨		
95	309 三重 本店 当座		95	309 三重 本店 当座		95	309 三重 本店 当座		95	309 三重 本店 当座		
96	310 三重 本店 普通		96	310 三重 本店 普通		96	310 三重 本店 普通		96	310 三重 本店 普通		
97	311 三重 本店 通知		97	311 三重 本店 通知		97	311 三重 本店 通知		97	311 三重 本店 通知		
98	312 三重 本店 外貨		98	312 三重 本店 外貨		98	312 三重 本店 外貨		98	312 三重 本店 外貨		
99	313 三重 本店 当座		99	313 三重 本店 当座		99	313 三重 本店 当座		99	313 三重 本店 当座		
100	314 三重 本店 普通		100	314 三重 本店 普通		100	314 三重 本店 普通		100	314 三重 本店 普通		
101	315 三重 本店 通知		101	315 三重 本店 通知		101	315 三重 本店 通知		101	315 三重 本店 通知		
102	316 三重 本店 外貨		102	316 三重 本店 外貨		102	316 三重 本店 外貨		102	316 三重 本店 外貨		
103	317 三重 本店 当座		103	317 三重 本店 当座		103	317 三重 本店 当座		103	317 三重 本店 当座		
104	318 三重 本店 普通		104	318 三重 本店 普通		104	318 三重 本店 普通		104	318 三重 本店 普通		
105	319 三重 本店 通知		105	319 三重 本店 通知		105	319 三重 本店 通知		105	319 三重 本店 通知		
106	320 三重 本店 外貨		106	320 三重 本店 外貨		106	320 三重 本店 外貨		106	320 三重 本店 外貨		
107	321 三重 本店 当座		107	321 三重 本店 当座		107	321 三重 本店 当座		107	321 三重 本店 当座		
108	322 三重 本店 普通		108	322 三重 本店 普通		108	322 三重 本店 普通		108	322 三重 本店 普通		
109	323 三重 本店 通知		109	323 三重 本店 通知		109	323 三重 本店 通知		109	323 三重 本店 通知		
110	324 三重 本店 外貨		110	324 三重 本店 外貨		110	324 三重 本店 外貨		110	324 三重 本店 外貨		
111	325 三重 本店 当座		111	325 三重 本店 当座		111	325 三重 本店 当座		111	325 三重 本店 当座		
112	326 三重 本店 普通		112	326 三重 本店 普通		112	326 三重 本店 普通		112	326 三重 本店 普通		
113	327 三重 本店 通知		113	327 三重 本店 通知		113	327 三重 本店 通知		113	327 三重 本店 通知		
114	328 三重 本店 外貨		114	328 三重 本店 外貨		114	328 三重 本店 外貨		114	328 三重 本店 外貨		
115	329 三重 本店 当座		115	329 三重 本店 当座		115	329 三重 本店 当座	</				

■ パート社員契約事務の効率化

目標化理由 : パート社員の契約更新並びに有休付与は入社日起点である為、個々に異なっており、同一作業が複数日に亘るので作業効率が悪い状態でした。基準日を設け一元管理する事で作業効率を高めると共に、契約更新(時給改定)において相対評価を行い易くするため。

実施内容 : 契約更新および有給休暇付与における基準日の設定。

成果 : パート社員の契約更新関係、有休付与にかかる事務作業時間の軽減がなされました。

■ 契約更新の基準日設定

【メリット】

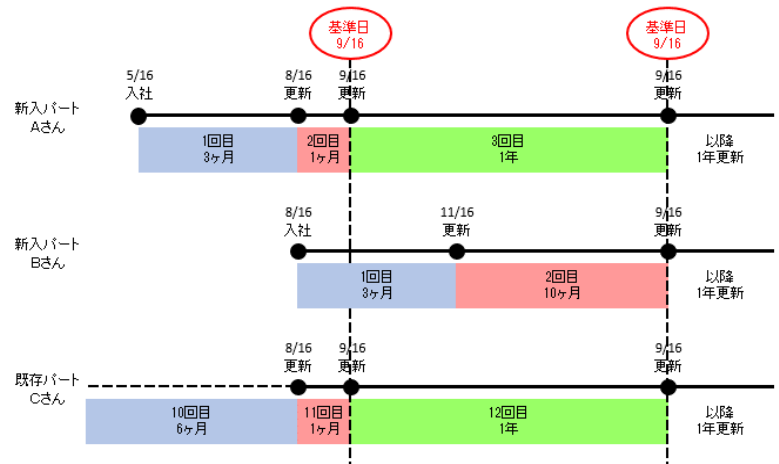
一度に複数人の契約更新を行うため、相対的評価ができ、基準日を年1回にすることで効率化が図れる。

【デメリット】

通常、初回契約更新は3ヶ月で以後6ヶ月ごとであるが、基準日を設けることで調整のため1回のみ更新期間が短くなる。

【変更内容】

新入パート社員については初回の試用期間3ヶ月は現状維持とし、2回目で基準日までの調整を入れ、以後1年ごとの更新とした。



■ 有休算定の基準日設定

【メリット】

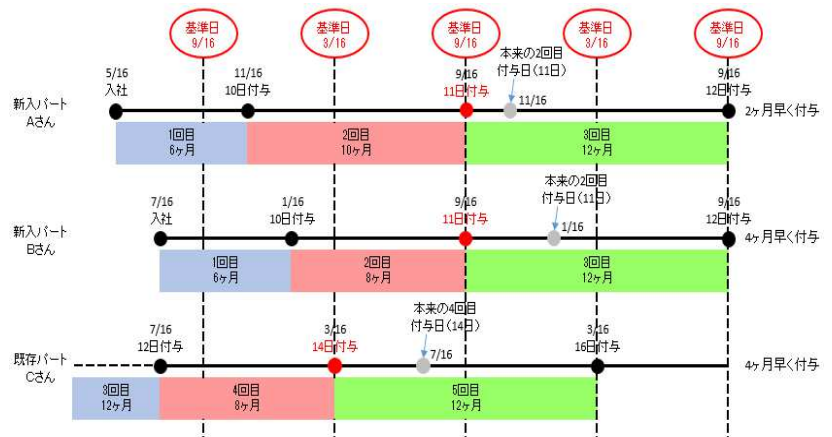
法定通り入社後6ヶ月、以後1年ごとに個人別で算定していたが、年2回の基準日により算定作業日数がパート社員人数である36日→2日に減少した。

【デメリット】

基準日を設けることで調整のための1回だけ算定期間を短縮するため、付与が前倒しになる。

【変更内容】

新入パート社員については初回の6ヶ月算定は現状維持とし、本来であれば1年後に付与される2回目を直前の基準日付与とする。また、個人差を抑えるため基準日は年2回の設定とした。



■ 自社利用資源(ガソリン)の削減

目標化理由 : 燃料電池自動車MIRAI導入によりCO2の削減を図ります。

実施内容 : MIRAIの購入、ガソリン車・ハイブリッド車・MIRAIの実測値を比較します。

成果 : 2017年12月末納車、2018年1月より計測。

2018年12月末時点でMIRAIの走行距離数5,044km。

実測値比較を行った結果、CO2換算でガソリン車975.2kg、

ハイブリッド車403.5kg、水素車0kgとなり、CO2削減に貢献しました。



「地域社会へ貢献したい」その思いを形にするために

自社の環境負荷低減だけを目指すのではなく、自社製品である分析結果を活用されるお客様との関わりの中で環境負荷低減を推奨していくことが、当社にできる最も大きな役割ではないかと考えております。

日々発信される新しい環境規制や環境ニーズを必要とされるお客様に情報提供することによって、それぞれの事業において環境管理の在り方を考え、維持していただくことが、社会全体の環境貢献へ繋がるのではないかと考えております。

今年度も営業本部では、かわせみ通信の発行やセミナーの開催等を通じての情報提供だけでなく、環境負荷低減につながる商品のご提案等により、一定の成果を得ることができました。今後も貢献度を向上させるべく取り組みます。



環境管理情報の収集と顧客への提供

セミナー情報 平成30年度 ESGセミナー ～社員に健康に前向きな企業だけが成長する～

【開催日時】平成30年6月26日(木) 13:00～16:00(開場12:30)

【開催場所】四日市商工会議所 1階ホール

【参加費】無料(参加費無料)

【プログラム】

- 12:30～13:00/受付、13:00～13:10/主催者挨拶
- 第一部 作業環境の悪化による健康被害の防止と安全対策の徹底
 - 13:10～14:00/作業環境の悪化による健康被害の防止と安全対策の徹底(講師:中村 隆雄)
 - 14:00～14:30/安全対策の徹底と安全対策の徹底(講師:中村 隆雄)
 - 14:30～14:40/質疑応答
 - 14:40～14:50/休憩
- 第二部 働く環境の向上と会社の発展から生み出された新しい取り組みの紹介
 - 14:50～15:30/トップダウンから生み出された新しい取り組みの紹介(講師:中村 隆雄)
 - 15:30～16:00/現場から生み出された新しい取り組みの紹介(講師:中村 隆雄)
 - 16:00～16:10/質疑応答
 - 16:10～16:30/質疑応答、閉会挨拶

【お問い合わせ先】営業本部 企画課 059-833-1111

ESGセミナー開催

以前より「環境セミナー」の名称で開催しておりましたが、当社からの情報提供の場である本セミナーの名称を、今年度新たに「ESGセミナー」とリニューアル致しました。環境(Environment)、社会(Social)、企業統治(Governance)に配慮している企業を重点的に選別して行う投資である「ESG投資」を語源としており、特に働く環境においての社員へのケアを通じて、お客様の更なる発展の一助となることを目標に2018年6月に開催致しました。

場の測定である作業環境測定に対し、実際の作業員様への影響を測定する個人ばく露測定による安心度向上へのご提案や、働く環境を向上させる為の禁煙事例、発想の転換からの匂いの改善事例などをご紹介します。

特に匂いの改善については体験コーナーを設置したこともあり、お客様にも実体験していただけたことで反響も大きいものがありました。

65社88名様のご参加をいただき、盛況の内に終える事ができました。



かわせみ通信の発行を通して

「ちょっとマニアックなニュースレターはいかがですか?」と、2009年9月に創刊号を発刊した『かわせみ通信』は、2017年10月に100号を突破しました。

今年度は100号記念感謝企画として、クイズに答えて弊社のお客様の厳選商品をご紹介し、職場環境の改善に生かしていただければと考えております。

今後も独自の分析データを活かし、皆様に参考にしていただけるような紙面を目指して参ります。



環境負荷低減に繋がる設備販売に基づくCO₂削減への貢献

当社が長年培ってきた環境ビジネスでの経験や技術を、より多くのお客様にお役立ていただきたいという願いから、視野を広く持ち、様々なお客様のご要望に応じた対応やご提案を行っております。

高効率・環境負荷低減を念頭ににした商品の販売や、職場環境を向上させる為の設備の販売を通して、お客様の懸念事項を少しでも解決すべく、今後も活動を広げていきたいと考えています。

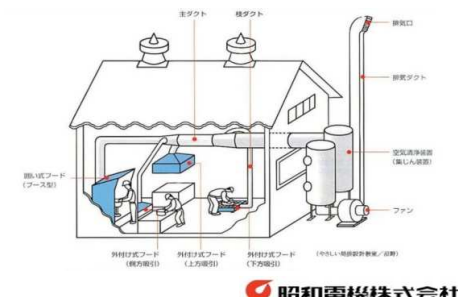
ガス焼きボイラーへの更新

重油からガス焼きボイラーに変更する燃料転換はもとより、古いボイラーを更新するだけでも高効率化が図られ、環境負荷が低減します。補助金を利用できる場合もありますので、都度更新のご提案をしています。



局所排気装置の販売

職場環境改善を行うことで、実務担当者がより安全に作業を行え、作業効率も上がります。作業環境測定で管理区分の悪いと判断された作業場などには、特に力を入れて環境改善設備導入のご提案を行っています。



環境汚染・環境負荷低減に繋がる分析商品の啓蒙活動

新型自動全窒素・全りん計への更新提案

伊勢湾総量規制に伴う排水の常時監視が必要な特定施設をお持ちの事業所様には、新型の自動全窒素・全りん計への更新をお勧めしています。

新型の試薬消費量は旧型に比べて格段に少なく、



業界最小クラスです。

更新により環境汚染低減にも役立つため、積極的に更新をご提案しており、実績にも表れております。

PCB調査・橋梁塗膜調査

高濃度PCB廃棄物は処分期限が決められており、それを過ぎると処分ができなくなります。

また、橋梁塗膜についてもPCBやPb・Crなどの有害物質が含まれ、作業者の健康障害防止の観点及び廃棄物の適正処分による

環境汚染防止の観点からも調査・分析が必須となります。

お客様への情報提供から、分析・採取方法等のご相談を含めお客様それぞれの状況に応じた対応を行っています。



社会貢献活動への取り組み

地域美化を目指して

地域清掃活動を今年度も5・11月に実施しました。本社・四日市分析センター・松阪分析センターのそれぞれの拠点の周辺地域のゴミを拾い、草を刈り、側溝の清掃を実施しています。



地域保全活動を通じて

三重の環境に触れて、環境に対して一步を踏み出そう！と銘打った「夏のエコフェア2018」に12年連続で出展しました。プラコースター作成を通じて、何かしら環境へ関心を持ってもらえればと考えています。

